



上海地下鉄の通勤ラッシュ

上海を訪れたことがある方であれば想像に容易いかと思いますが、面積約6,340km²・常住人口2400万人(面積が広島県の約0.75倍・人口が約8.39倍)を超える上海は、常に人で混みあっています。人の多さで、移動に不便を感じられた方もいるでしょう。そこで、今回と次回の2回に渡り、上海の交通事情についてご紹介したいと思います。

まず、最も利用しやすい移動手段は地下鉄でしょう。現在の上海地下鉄は、13路線で路線距離526kmですが、2020年には21号線・970kmにまで拡大する計画です。その頃には、江蘇省の蘇州や無錫への開通も予定されています。そしてその第一弾として、先日、上海から江蘇省への玄関口である昆山の「花橋駅」までが、国内初の省を跨ぐ路線として、開通したのです。

世界一の路線距離を誇り、市外へも拡大する上海地下鉄ですが、いくつか注意したい点もあります。まず、終電時間の早さ。早い路線であれば21時半頃、22時前半で終電になってしまう路線もたくさんあります。そして、地下鉄の乗り換えにとっても時間がかかること。乗り換えに5～8分歩くのは当たり前です。例えば、高速鉄道や列車の駅である「上海駅」では、一旦改札を出て、8分程度歩いた後、再度乗り換える路線の改札をくぐらなければならないという面倒さです。

日本からの出張者や旅行者の方は、地下鉄やタクシーでの移動が多いかと思いますが、上海に土地勘のある方であれば、小回りのいいバスも便利です。距離的には近いのに地下鉄だと乗り換えなければならなかったり、最寄の地下鉄がない場所でも、バスなら大体は最寄の停留所があるはずですが、但し、バスの路線は多すぎて、地元の上海人でも普段利

用する路線以外は把握していません。そんな時は、上海交通情報を調べられるサイト「^{ていいていもう}丁丁網」で出発地と目的地を入力してバスの路線を探することができます。

さて、朝夕ラッシュ時の通勤は、都会に住む人々のストレスの一つですが、更に中国では日本よりも大変なことが色々あります。朝の混みあった車両の中で肉まんをほおぼる人、大声で携帯電話をする人、列に並ばずそ知らぬ顔で割り込む人、無賃乗車する人など見るに耐えない光景があります。ちなみに中国では日本と異なり、車内での飲食と携帯電話の使用は禁じられていないどころか、マナーに反するという意識もありません。一時、車内での飲食を禁止する動きがありましたが、市民の猛反対により法案は廃案となったようです。

列への割り込みについては、日々駅員が「先下後上(先の下車、それから乗車)」と呼びかけて、随分とまじになっています。最後の無賃乗車はマナー違反ではなく、軽犯罪であり、罰金として乗車金額の10倍が科されているほか、朝夕のラッシュ時には主要駅において公安局と地下鉄による共同パトロールも実施されています。しかし、上海地下鉄によると、驚くことに、一日あたり約1万人以上が無賃乗車をしているという悲しい現状です。

地下鉄やバスを利用する際は、貴重品・携行品をきちんと管理する必要がありますが、治安が悪いことはありません。日本からお越しの方にとっては、上海の市民や街並みを眺めることができて面白い体験かもしれません。

(協)広島総合卸センター 囑託
(前上海事務所 所長)
蔡 徳 栄

今月の 占い師

小泉マーリ (コイズミ マーリ)

デジタルコンテンツ黎明期より占い師として活動を開始。これまで鑑定した人数はのべ1万人以上。
占術:西洋占星術・タロット・数秘術ほか 活動歴:インターネット「マーリの恋愛占い」(Softbank/au)「運命占星術」(Nifty)「マーリの恋愛占星術」(DION/ODN)「西洋占星術」(DION/ODN) ほか多数



射手座生まれ 11月23日～12月21日
忙しくなる前にお部屋を整理整頓。
シンプルライフで心身軽やかに。



山羊座生まれ 12月22日～1月19日
できる事から進めていきましょう。
手探りでもひとつずつ確実に。